日エグループのアイデンティティ

この度、日エグループは「日エ Miraiプロジェクト」で、
社会においてどの様な将来価値を生み出すかのアクションを、
日エコーポレートアイデンティティとして定義しました。
日エグループが社会に役立ち、存在意義であるミッションを持つことは、
経営のサステナビリティを高める上で重要であり、
実現したい未来であるビジョン

「世界を、強くやさしい街に。」

へつながるものです。

NIKKO CORPORATE IDENTITY

SLOGAN

n からはじまる
未来創造

VISION 実現したい未来

世界を、強くやさしい街に。

未来軸

シンボル化

VALUE 提供価値

1. 全ての製品サービスで、安心安全を追求します。
2. お客様視点で、真の課題を捉え提案します。
3. 社会や時代の先を見すえ、技術を磨き続けます。
4. お客様に寄り添い、未来までサポートします。
5. エンジニアリング力を結集、期待を超えます。

顧客軸

MISSION 日エが日々果たすべき使命

一歩先ゆく
エンジニアリングから、
社会基盤を
アップデートする。

社員軸

SPIRIT 大切にすべき精神

1. 仕事をおもしろくする。
2. 目的を意識する。
3. アイデアを出す。
4. 恐れず挑戦する。
5. 最後までやりとげる。
6. 時間を大切にする。
7. 相手を想い対話する。
8. 仲間を助け高め合う。
9. 内外から幅広く学ぶ。
10. 嘘なく真摯に取り組む。
11. 心身のゆとりを持つ。
12. 安全を最優先させる。

基本理念（創業時から変わらぬ価値観）

- ■企業を通じて社会に奉仕する。
- ■誠実と責任感を持って繁栄に邁進する。
- ■創意工夫改善に努め適正利潤を上げる。

目次/ 編集方針 / 情報開示

Contents

INTRODUCTION ····· 01
- 日エグループのアイデンティティ ····· 01
- 目次/ 編集方針 / 情報開示 ····· 02
- 価値創造の歴史 ····· 03
- 2030ビジョン達成へのプロセス ····· 05
- ビジョン達成のための重要な経営課題（マテリアリティ） ····· 06
- 価値創造プロセス ····· 07
- 数字で見る日エグループ（財務・非財務ハイライト） ····· 09

価値創造のビジョン＆ストーリー ····· 11
- トップインタビュー ····· 11
- 目指す経済と社会・環境価値 ····· 21
- 中期経営計画 ····· 23

価値創造の戦略 ····· 31
- CFOによる財務・資本戦略 ····· 31
- 経営資本 ····· 35
- セグメントハイライト ····· 37
- 事業戦略　AP関連事業 ····· 39
- BP関連事業 ····· 41
- 環境及び搬送関連事業 ····· 43
- その他事業 ····· 44
- リスクと機会 ····· 45
- 2030年ビジョンを実現するための価値提供基盤の強靱化策 ····· 47

サステナビリティと経営基盤 ····· 49
- 中期経営計画におけるサステナビリティ戦略 ····· 49
- カーボンニュートラルの実現 ····· 51
- 資源循環型社会への貢献 ····· 59
- 新たな顧客価値の創造 ····· 61
- 従業員エンゲージメントの向上 ····· 63
- ステークホルダーエンゲージメント ····· 67

コーポレート・ガバナンス ····· 69
- 役員一覧 ····· 69
- 取締役会・監査役会の役割 ····· 71
- 社外取締役インタビュー ····· 79

企業データ ····· 83
- 2021年度の財務実績と2022年度の見通し ····· 83
- 過去10年間の財務データ ····· 87
- 連結財務諸表 ····· 89
- 株式・株価情報 ····· 92
- 会社概要と拠点一覧 ····· 93
- 子会社要覧 ····· 94

編集方針 / 日エグループの情報開示

日エグループ統合レポート2022は、日エグループの中長期的な価値創造への取り組みについて、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様に、財務・非財務の両面から開示することを目的としています。編集にあたっては、価値報告財団（VRF）の「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参考にしています。

■対象読者
日エグループに関わるすべてのステークホルダーの皆様

■報告期間
2021年度（2021年4月1日～ 2022年3月31日）を主たる報告対象期間としていますが、当該期間以前もしくは以後の情報も含まれます。

■報告範囲
日工株式会社、子会社11社（すべて連結対象子会社）より構成される日エグループを対象としています。

■社名表記
「日工」、「当社」は日工株式会社、「日工グループ」、「当社グループ」は連結対象子会社を含む日エグループを示しています。

■将来情報に関する注意事項
本レポートには、将来の見通しに関する記述が含まれています。実際の業績は当社の見通しとは異なる可能性がありますのでご理解くださいますようお願い申し上げます。